

川柳舞踊 「てる姫厨文…官兵衛サマ参ル」



- 【演者】 川柳パフォーマンス集団「川柳舎・みみひめきっちん」（代表：情野 千里）
【主催】 荘厳寺、北播磨黒田官兵衛生誕地の会
【とき】 平成26年5月18日（日）午後2時開演 ※無料
【ところ】 荘厳寺持仏堂（西脇市黒田庄町黒田 1589）

◆ 内容 ◆

「川柳」という言葉と「舞踏」という踊りを組み合わせ、黒田官兵衛の世界を独特の川柳パフォーマンス（川柳舞踊）で表現します。

物語は、黒田官兵衛が有岡城に幽閉されていた頃。官兵衛が行方不明になって一年が暮れようとしているとき、官兵衛の妻・光（てる）は官兵衛の無事を祈る手紙を何とかして官兵衛に届けようとする。光姫の夫を恋う心情に心を打たれ力を貸すのは、古くから領地の姫山に棲む厨の女神や火の男たち・・・

◆ 「川柳舎・みみひめきっちん」代表 情野千里（せいのちさと）氏 ◆

川柳作家、舞踏家。1980年、カルチャー教室で川柳と出会う。俳句とは一味違う川柳の表現に魅せられ、川柳を始める。脚本を作り舞台上で川柳を表現しようと川柳パフォーマンスを考案し、1993年グループを設立。創作の場は「工房というより厨房」であり、耳が題材の川柳を多く詠むことから、「みみひめきっちん」と命名。舞踏的な動きと川柳で、感情を立体的に表現する。国内外で数多くの公演を行う。

◆ お問い合わせ ◆

北播磨黒田官兵衛生誕地の会 西脇市黒田庄町前坂2140 ☎ 0795-28-2121